

交通安全ニュースレター

発行：公認 浦和中央自動車教習所

電話：048-878-1141

ホームページも見てね! 浦和中央教習所 検索



右折の方法周知運動実施中!

右折が苦手という方が多いと思いますが、目配りをするところをしっかり覚えておけば、安全に右折する事が出来ます。今回は右折について考えてみましょう。



うららちゃん

右折の方法について考えてみましょう!

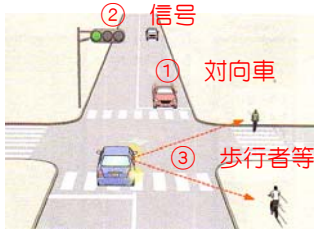
急がない
心に余裕が
事故防止!

右折時の事故は、市街地で80%、信号のある交差点で70%を占め、二輪車との事故が40%を占めています。ですから、市街地の信号のある交差点では、特に二輪車に気をつけましょう!!



右折時に、対向車がないと行けると先を急いだり、信号の変わり目だと焦ってしまったたりします。しかし、歩行者などが横断歩道にいることもあるので、速度を十分に落とし確認してから曲がる必要があります。しかし、『迷ったら右折しない』が大原則! 右折する時には、直進や左折をしようとする対向車を妨害することはできません! また、あまり状況が良くない場合に、右折できるか迷うことがあります。迷っている間に対向車が接近してきてしまい、より右折するのが難しくなってしまう。もしその状況から、

右折する時に対向車だけを見ても、判断している方が多いようですが、それだけでは判断するのは軽率です。次の3点を確認してから判断するようにしなすう。



右折する時には、『3点目視』をしよう!

右折待ちでハンドルを切っていると、追突されたとき対向車線にはみ出し、正面衝突につながります。できるだけハンドルを切らずに待ちましょう。また、対向車ばかりに注意が集中してしまうと信号が変わったことに気付かないこともあるので、対向車と信号機を交互に見るようにしましょう。



無理して右折をすれば事故を避けることはできません。迷った時には右折しないということ。肝に銘じ、無理せず、より安全に右折できるタイミングを待ちましょう!

右折待ちでのポイント!

サンキュー事故に

注意しましょう!

右折待ちをしていて対向車が道を譲ってくれると、『早く!』という急ぎの気持ちから、対向車の脇からくる二輪車を見落とす。起きます。この事故を防止するには、譲る側、譲られる側、二輪車の運転者が、お互いに気を付けなければならぬポイントがあります。

① 譲る側の運転者

譲るときには、譲る側の責任と確認が必要です。単に譲るのではなく、脇から二輪車が来ていないかなどを確認し、危険なときには譲らないことも必要です。

② 譲られた側の運転者

“早くしなくちゃ!”という急ぎの気持ちを自制し、対向車の死角からすり抜けてくる二輪車の確認を必ずしましょう。また、横断中の歩行者などにも気をつけましょう。

③ 二輪車の運転者

前の車が停止をした時には、『対向車が曲がってくるかもしれない』という危険予測をしないと、危険なすり抜けはしないようにしましょう!

死角の二輪車に

気をつけましょう!

対向車の流れが切れたので右折を始めたなら、それまで車の死角に入っていて見えなかったバイクや小型車が目の前に迫っているということがあります。

※右折のときは対向車の死角になって見えない車の動きまで考えることが大切です。

インストラクターからのひとこと
二輪車は車体が四輪車に比べ小さいため、実際よりも遠くに見えるため、スピードが遅く思えたりしますので、誤った判断しないように注意しましょう。



落ち着いて右折をするように、心がけましょう。

野本インストラクター

各警察署管内の交通事故死者統計 (6月末現在)

	累計	増減
浦和	4	1
浦和東	2	1
岩槻	1	0
武南	2	0

浦和警察 (浦和区・南区)
浦和東警察 (緑区)
岩槻警察 (岩槻区)
武南警察 (東川口周辺)

こんにちは！浦和中央教習所です。

交通事故0を
目指して
頑張っています。



看板娘 うらちゃん&サブキャラ いもこちゃん

「うらチュ〜」の 交通安全宣教師隊 をご紹介します！

「浦中交通安全宣教師隊」の活動の一部をご紹介します！

大好評！！

セイムスさんにご協力を頂き、毎月ニュースレターを配布！



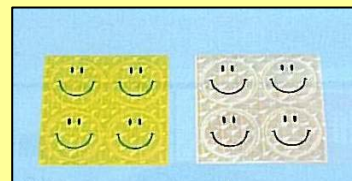
早稲より行っています

毎月、近隣駅頭にて交通安全普及活動を行っています！



配布されています

無料で交通事故防止グッズをお届けしています！



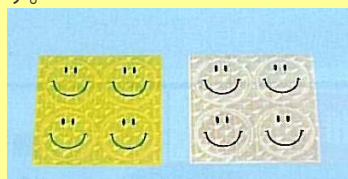
まだご紹介しませ
両方にもあるよ



夜、くらい道を走る時もこれならあんしん！



空気入れのところに差し込むだけでライトに反射してピカピカ光ります。



ご希望の方
に無料で
お送りいた
します！

反射材でできたシールです。自転車の後方などにお貼り下さい。
サイクルキャップと反射シールのどちらがご希望かもお知らせ下さい。



夜間の自転車の事故が増えてます。これらの反射材を付けて、交通事故の未然防止にご協力下さい

電子メールかお電話でご請求ください。

ホームページ [浦和中央教習所](#) [検索](#)

Eメール info@ucds-net.co.jp

でんわ 048(878)1141

浦和中央自動車教習所は地域の交通安全センターとして、交通安全宣教師活動を実施しています。